## 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名

伊勢原市立桜台小学校

### 1 調査結果の分析と考察

	特長	課題
国語	<ul> <li>・必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることができている。</li> <li>・目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができている。</li> <li>・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができている。</li> </ul>	・図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ・原因と結果など情報と情報との関係について理解しているかどうかを見ること。 ・目的に応じて、文章と図表などを結びつけるなどして必要な情報を見つけること。
算数	・「D データの活用」領域の問題について、課題を捉えて答えることができている。 ・示された棒グラフと複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いをことばと数を用いて答えることができている。 ・二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができている。	・正三角形の意味や性質について理解すること。 ・加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則 を用いたりすること。 ・伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを 用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式やこ とばを用いて記述すること。
質問紙	・いじめについて、どんな理由があってもいけないことだと理解している児童が多い。 ・友達関係に満足している児童が多い。 ・学校での学習(国語・算数など)が大切だと考えている児童が多い。 ・PC・タブレットなどのICT機器をほぼ毎日授業で使用し、有益に使うことができていると感じている児童が多い。 ・五年生までの授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる児童が多い。 ・地域の行事に参加している児童が多い。	・読書について、本や新聞などに触れる機会が少ないこと。 ・生活リズムを整えて生活している児童が多いが、寝る時間や起きる時間が不安定な児童がいること。 ・家庭での学習時間がやや少ないこと。

## 2① 授業の充実に向けた重点的な取組

#### 【国語】

・学習の課題を理解し、提示されている情報を受け取め、原因と結果など情報と情報との関係について理解できるような学習計画を立てる。

#### 【算数】

- ・数と計算(小数の加法・乗法)の基礎的・基本的な知識・技能の定着を図っていく。
- ・伴って変わる二つの数量について、表から変化を読み取ることができるように特徴を捉えられるような課題に計画的に取り組む。

# 22 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

学校では、全国学力・学習状況調査の結果を職員全体で共有し、指導計画を意識したきめ細やかな指導に取り組んで参ります。また、教科等を横断した指導の充実や、誰もが楽しく学校生活を送ることができるような環境づくりに努めて参ります。 各ご家庭では、

- 1 豊かな表現をはぐくむ言語環境を
  - ・自分の考えをもち伝えるという活動は、生活面では互いを理解し認め合うために必要です。学習面でも、 友達の考えと比べ、深めるためにも大切な活動です。自分の考えや思いを適切な表現で発信するために、 語彙を増やしたり、豊かな表現に触れたりすることが必要です。ご家庭でも、読書をしたり会話時間を増やしたり して、豊かな表現をはぐくむ環境づくりにご協力ください。
- 2 携帯・スマートフォンやコンピュータの使い方の約束を
  - ・様々な機器の進歩により生活が便利になる一方で、使い方によっては誰かを傷つけたり、自らに災いが降りかかったりすることもあります。様々な機器を使ってのアプリ・通信型のゲームについては、対象年齢を守るなど、使用について十分な注意をお願いします。よろしくお願いします。

今後も、児童の健やかな成長をはぐくむ環境を、学校・家庭・地域の皆様とで創っていけるよう、お力添えいただければ幸いです。